



**Prop**

安全と安心

**墜落を感知しエアバッグが開きダメージを吸収!**



グッドデザイン賞受賞



センサー感知後  
約0.2秒

# 高所・低所からの落下衝撃を吸収！ 人体へのダメージを軽減します。

墜落災害はいつ起こるかわかりません。  
最新のセンサ技術とエアバッグ技術によって  
その一瞬の出来事から、あなたを安全に守る  
まったく新しい安全用品、それが“いつも”です。

## 80cm以上の高さからの 墜落を感知します！

作業中は普通のベストスタイル  
ですが、墜落を感知するとエア  
バッグが開く構造になっていま  
す。またエアバッグが作動する  
高さは約80cm以上ですので、普  
段の作業には支障はありません。

## 瞬時に開くエアバッグ。

エアバッグはインフレーターから  
送り込まれたガスによって瞬時  
に膨らみ、写真のように頭部、  
頸椎、脊椎、背骨、腰部を守る  
ようになっています。そのスピー  
ドは、落下をセンサが感知し  
てから約0.2秒！



写真はエアバッグが開いた状態です。



センサ



インフレーター

## ■仕様

・質量/1,450g ・電源/アルカリ乾電池単三型2本 ・電池寿命/単三2本で200時間 ・作動温度/0℃～40℃

## ■落下テストの衝撃値 85kgのダミーによる落下試験

独立行政法人産業安全研究所における実験データ

高さ		1 m	1.5 m	2 m	2.5 m	3 m	5 m	
		エアバッグなし	m/s <sup>2</sup> 1,597	1,813	3,205	4,635	5,458	7,301
	G	163	210	322	473	557	745	
	HIC	791	970	2,625	6,327	7,097	14,440	
エアバッグあり		m/s <sup>2</sup> 931	1,019	1,078	2,244	3,361	3,087	
		G	95	104	110	229	343	315
		HIC	420	501	716	2,020	2,331	3,126

※落下条件/水平仰向けでダミーを落下(最も不利な落下姿勢での実験による)。  
保護帽(墜落時保護用のもの)を常時使用。

## ■衝撃の評価について(2輪車用安全帽の基準……JIS)

人体に与える衝撃力の影響は、人間のどこにどんな衝撃が加わるかということで異なるが、特に生命への影響に関しては頭部にかかる衝撃が一番重要である。その衝撃の大きさの評価には、衝撃加速度の波形を見る必要があり、自動車関係ではその波形をもとにHIC(Head Injury Criteria)というものを計算しているが、これは衝撃加速度の大きさに重み付けをした面積(平均衝撃加速度×持続時間)である。

この評価を簡略化する場合には、最大衝撃速度の大きさと衝撃の持続時間を見れば良く、JISの乗車用安全帽、自転車用安全帽ではこの方式を採っている。

	乗車用A種	乗車用B/C種	自転車用
最大衝撃加速度	3920m/s <sup>2</sup> (400G)	2940m/s <sup>2</sup> (300G)	2940m/s <sup>2</sup> (300G)
1960m/s <sup>2</sup> 200G以上の持続時間	2ms以下	—	—
1470m/s <sup>2</sup> 150G以上の持続時間	4ms以下	4ms以下	4ms以下

## 落下テスト

スタントマンを使っての  
エアバッグ作動の様子



## ●製造元

### 株式会社プロップ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1丁目9番16号  
日東ビル9階

TEL. 03-5822-1888 FAX.035822-1555  
<http://www.prop-g.co.jp>

## ●販売元

### 日通商事株式会社

物流商品・機器部

〒105-8338 東京都港区海岸1-14-22

TEL. 03-6734-8802